

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

事業No.	事業名	事業目的と内容	実績	実施期間	総事業費(円)	うち交付金	効果・検証	担当課
1	仁淀川町地域経済応援支援金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者(法人・個人事業主)に対し、支援金を交付する。 令和4年1月・2月・3月と平成31年1月・2月・3月、同月の売上額を比較して、各月の減少率が30%未満、かつ、令和元年の総売上額(法人においては平成31年1月から3月までを含む決算期)が100万円以上である事業者が対象。	【実施計画上の成果目標】 7事業者に交付し、事業継続を100%にする。 【実績】 7事業者に支援金を交付。事業継続100%	R4.4.15～ R4.7.13	2,666,000	2,666,000	国の事業復活支援金や県の事業所向け臨時給付金に該当しない事業者に対して支援ができ、事業継続につながった。	企画課
2	観光情報発信事業	新型コロナウイルスの収束後を見据えて、減少した観光客を呼び戻し交流人口の回復・拡大を図るため、観光客へ配布する町ガイドブックの更新や観光パンフレットを作成する。	【実施計画上の成果目標】 前年度比での観光入り込み客数1%増 ・(現状)R3年度 66,727人 ・(目標)R4年度 67,394人 【実績】 R4年度観光入り込み客数 66,596人(R3年度比▲0.2%減) ガイドブック更新 1,000部 周辺マップ作製 1,000部	R4.4.14～ R4.10.26	1,749,000	1,749,000	コロナ禍の影響が続いており、観光入り込み客数は減少した。 ガイドブックや周辺マップは好評で、町内外の観光施設において配付部数が増えている。	企画課
3	小中学校給食費負担軽減事業	新型コロナウイルス感染症の拡大による減収や原油価格高騰による物価高の影響を受けている子育て世帯の生活支援として、小中学校給食費相当額の補助金を交付する。	【実施計画上の成果目標】 補助件数:中学生の保護者65人、小学生の保護者138人 【実績】 補助件数:中学生の保護者65人、小学生の保護者138人	R4.4.7～ R5.3.30	10,498,108	10,498,000	給食費を補助することで、保護者の経済的負担が軽減された。	教育委員会
4	感染症防止用品等備蓄倉庫建築事業	避難所等の衛生環境を保つための感染症防止用品を備蓄できる倉庫を建設する。	【実施計画上の成果目標】 備蓄倉庫を設置することで、感染防止用品の安定供給を確保する。 田村地区 1カ所 【実績】 田村地区1カ所に備蓄倉庫を建築	R4.4.1～ R5.3.15	20,009,000	20,009,000	避難所等の開設時に必要な感染防止用品等が十分備蓄できるようになった。	総務課
5	健診会場におけるコロナ感染予防対策事業	総合(集団)健診会場で全自動身長体重計を使用することにより受診者と測定者の距離が一定保たれる。また、測定時間が短縮されることから、受診者の移動がスムーズになり、三密対策を図ることができる。	【実施計画上の成果目標】 全自動身長体重計を1台購入することにより、健診会場でのクラスター発生を0にする。 【実績】 全自動身長体重計1台を購入。健診会場でのクラスター0件	R4.7.29～ R4.9.14	792,000	792,000	全自動体重計を使用することで、計測時間が短縮されるなど三密対策ができ、受診者及び健診スタッフの安心・安全が確保できた。	保健福祉課
6	妊婦支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症が流行している状況において、妊婦が安心して出産、子育てができるよう、家計を支援するため5万円支給する。	【実施計画上の成果目標】 給付対象者に100%給付する。 【実績】 対象者15名、全員に給付	R4.7.22～ R5.4.12	750,000	750,000	感染症に不安がある妊婦に対し給付金を給付することで、感染症予防にかかる経済的負担が軽減できた。	保健福祉課
7	フレイル予防パワーリハビリテーション機器整備事業	コロナ禍において外出を控える高齢者等の健康づくりの機会が減少している。高齢者等の運動機会を創出し、生活習慣病の予防やフレイル予防を行うため、トレーニング機器を購入する。	【実施計画上の成果目標】 年間利用者2,000人 【実績】 フレイル予防トレーニング機器一式購入。令和5年1月～3月延利用者484人	R4.6.8～ R5.1.18	9,570,000	9,570,000	外出を控える高齢者等の健康づくりに役立っている。 機器の納入が遅くなったため、利用人数は3カ月間の実績となっているが、今後、年間利用者は目標値に近い人数になると予測する。	保健福祉課
8	庁舎等感染防止対策事業	来庁者や職員の感染防止対策として、空気清浄機、コロナウイルス抗原検査キット、消毒液等を購入する。	【実施計画上の成果目標】 役場本庁・総合支所・出張所でのクラスター発生を0にする。 【実績】 空気清浄機11台、新型コロナウイルス検査キット350個、消毒液・プラスチック手袋等を購入し、役場庁舎等で使用。クラスター発生0件	R4.8.3～ R5.3.29	1,615,350	1,615,000	庁舎内で感染症拡大防止を図ることで、来庁者や職員の安心・安全につながった。	総務課

9	仁淀川町バス・タクシー事業者事業継続支援金	新型コロナウイルス感染症の影響を受け減収しているバス・タクシー事業者に事業継続を目的に支援金を交付する。	【実施計画上の成果目標】 令和4年度も事業を継続する事業者100% 【実績】 バス・タクシー事業者(4事業者)全てに支援金を交付。事業継続100%	R4.7.2～ R4.7.27	3,150,000	3,150,000	経済的な支援を行うことにより、燃料高騰時においても、全事業者が保有するバス・タクシーを維持し、住民等の移動手段として運行を継続している。	企画課
10	仁淀川町移動販売事業者事業継続支援金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている買物弱者等のために事業を行っている移動販売事業者に事業継続を目的に支援金を交付する。	【実施計画上の成果目標】 令和4年度も事業を継続する事業者100% 【実績】 移動販売事業者(2事業者)全てに支援金を交付。事業継続100%	R4.6.28～ R4.7.6	500,000	500,000	燃料高騰時においても、全事業者が保有する移動販売車両を維持し、事業を継続している。	企画課
11	公共トイレ洋式化等事業	公共施設トイレを洋式化、自動水栓化することにより、新型コロナウイルス感染のリスクを下げる。	【実施計画上の成果目標】 公共施設10カ所のトイレを洋式化・自動水栓化することにより、施設でのクラスター発生を0にする。 【実績】 星ヶ窪キャンプ場・別枝地区(3カ所)・高瀬地区(3カ所)・池川地区(3カ所)のトイレを洋式・水洗化。施設でのクラスターは0件	R4.7.1～ R5.1.25	9,537,000	9,537,000	公共施設のトイレを洋式化・水洗化することにより、感染リスクを下げることで、利用者の安全・安心につながった。	仁淀総合支所地域振興課・池川総合支所地域振興課
12	キャンプ施設整備事業	炊事棟と東屋の設置、トイレの整備(洋式化)をすることにより新型コロナウイルス感染のリスクを下げる。	【実施計画上の成果目標】 キャンプ場2カ所を整備することにより感染リスクを低減する。 炊事棟3基・東屋1基・トイレ6基・自動水栓4基 【実績】 星ヶ窪キャンプ施設の整備、秋葉の宿キャンプ施設に炊事棟・東屋を設置、またトイレの洋式化及び自動水栓の設置を行った。	R4.7.1～ R5.3.15	26,246,000	26,246,000	キャンプ施設を整備することにより、コロナ収束後の観光客増加に伴う感染リスクを下げる事ができた。	仁淀総合支所地域振興課
13	医療介護機関継続支援事業	コロナ感染症の受診やデイサービス利用控えによる外来の診療報酬、介護報酬減収を町が補助することにより、町内の医療や通所介護サービス機関等の事業継続を図り、無医地区拡大を阻止し、かかりつけ医による早期コロナ感染発見や通所介護サービス事業継続を図る。	【実施計画上の成果目標】 事業を継続する医療機関・介護事業所100% 【実績】 医療機関(1事業者)、薬局(1事業者)、通所介護事業所(4事業所)に補助金を交付。全事業者が事業を継続している。	R5.3.15～ R5.3.30	23,760,000	23,760,000	患者、利用者の減少のため、収入が減少した医療機関等を支援することにより、医療提供また介護サービス提供体制の事業継続を図ることができた。	保健福祉課
14	感染対策用仮設トイレ購入事業	感染拡大期の避難所等において、故障等により既存トイレの使用できる数が少なくなった場合に蜜を回避するための仮設トイレを設置する。	【実施計画上の成果目標】 仮設トイレを6基購入することにより、感染拡大を防止する。 【実績】 仮設トイレ6基を購入	R4.10.28～ R4.12.14	1,584,000	1,584,000	避難所等を開設する際、既存のトイレ以外に仮設トイレを使用できることになり、三密対策が図れるようになった。	総務課
15	感染防止避難施設生活必需品購入事業	同居する家族内に新型コロナウイルス感染者が出た場合、感染者若しくは感染していない同居する家族が避難する感染防止施設(大渡コミュニティセンター)に、避難者が生活するのに必要な生活必需品を購入する。	【実施計画上の成果目標】 施設3部屋に、避難者等が安心して待機できる生活環境をつくる。 【実績】 既存の感染防止施設の3部屋に生活必需品(冷蔵庫等家電製品)を購入	R4.7.7～ R4.8.31	413,754	413,000	感染拡大を防止するための施設が容易に利用できるようになった。	総務課
16	感染対策用備蓄品購入事業	避難所5カ所に、避難所内での接触機会の軽減や既存トイレでの密の回避を目的とし、個別避難ルーム、簡易トイレセット、個食タイプの備蓄食品を購入し、大規模災害発生時等における避難所内での新型コロナウイルス感染症拡大の防止を図る。	【実施計画上の成果目標】 避難所5カ所に感染対策用備蓄品や感染対策用備蓄食品(個別タイプ)を購入。 住民が安心して避難できる態勢を整え、クラスター発生を0にする。 【実績】 ・感染対策用備蓄品(個別避難ルーム、簡易トイレセット、携帯トイレ等)購入 ・感染対策用備蓄食品(個食タイプ)購入	R4.7.1～ R5.3.15	9,069,135	9,069,000	大規模災害発生時等における感染防止対策用品や備蓄食品が購入でき、避難者の受け入れ態勢が整った。	総務課

17	多目的集会施設エアコン購入事業	地区の集会やミニデイに使用する施設に換気機能付きエアコンを設置することにより、夏季や冬季でも来所者の感染予防対策を講ずることができる。	【実施計画上の成果目標】 換気機能付きエアコン1台を購入することにより、施設でのクラスター発生を0にする。 【実績】 換気機能付きエアコン1台を購入。施設でのクラスター0件	R4.6.28～ R4.9.7	415,800	415,000	換気機能付きエアコンを設置することにより、夏季や冬季でも地区住民が安心・安全に施設を利用できるようになった。	教育委員会
18	仁淀診療所PCR検査室設置工事	仁淀診療所の敷地内にPCR検査室を設置することで、一般外来患者との接触が防止できることから安全に検査ができる。	【実施計画上の成果目標】 安全なPCR検査室を設置することで感染拡大を防止する。 仁淀診療所1カ所 【実績】 仁淀診療所にPCR検査室の設置工事等を実施	R4.6.13～ R4.8.10	2,345,181	2,345,000	安全なPCR検査室を設置でき、患者と職員の安心感につながっている。	仁淀総合支所健康福祉課
19	公共交通・スクールバス運行維持支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大による需要の減少に加え、コロナ禍における物価・原油価格高騰の影響により、燃料費等が大幅に増加し経営が厳しくなった公共交通・スクールバス事業者が経営を維持・継続できるよう補助金を交付する。	【実施計画上の成果目標】 町民バス・コミュニティバス・スクールバスの運行本数の維持。 【実績】 バス運行の3事業者に補助金を交付。運行本数の維持ができた。	R5.3.10～ R5.3.29	1,425,000	1,425,000	経済的な支援を行うことにより、住民等の移動手段として必要なバス路線を確保し、事業者の事業継続につながった。	総務課
20	仁淀川町新型コロナウイルス対策住民生活支援事業	コロナ禍における物価・原油価格高騰の影響を受けている住民の生活を支援すると共に、低迷した町内の消費喚起を図るため地域通貨券を給付する。	【実施計画上の成果目標】 商品券換金率98%以上 【実績】 商品券換金率98%	R4.6.10～ R5.2.27	49,839,096	39,008,000	物価高騰・原油価格高騰の影響を受けている住民の経済的な支援及び町内事業所の消費喚起ができた。	企画課
21	肥料等価格高騰対策補助金	コロナ禍における物価高騰の影響などさまざまな理由に伴い、農業生産に必要となる肥料や飼料の価格が高騰していることから、町内の農業者及び畜産業者、水産業者の負担軽減のために肥料、農薬、飼料代の一部を支援する。	【実施計画上の成果目標】 事業を継続する事業者100% 【実績】 32事業者に補助金を交付。事業継続100%	R5.1.23～ R5.3.29	4,564,000	4,564,000	肥料価格等の高騰により、経営が圧迫されている農業等事業者に対し、経済的な影響緩和が図られた。	産業建設課
22	訪問介護継続支援事業	コロナ禍において、物価・原油価格高騰の影響により、燃料費等が大幅に増加し経営が厳しくなった介護事業者が、訪問介護サービス事業を維持・継続できるよう補助金を交付する。	【実施計画上の成果目標】 事業を継続する訪問介護サービス事業所100% 【実績】 2訪問介護サービス事業所に補助金を交付。事業継続100%	R5.3.14～ R5.3.29	480,000	480,000	補助金を交付することにより、燃料費等の負担が軽減され、事業の維持・継続につながった。	保健福祉課
23	グループホーム事業継続支援事業	コロナ禍において、物価・原油価格高騰の影響により、燃料費等が大幅に増加し経営が厳しくなった介護事業者が、グループホーム(認知症対応型共同生活介護)事業を維持・継続できるよう補助金を交付する。	【実施計画上の成果目標】 事業を継続するグループホーム事業所100% 【実績】 3グループホーム事業所に補助金を交付。事業継続100%	R5.3.14～ R5.3.29	600,000	600,000	補助金を交付することにより、燃料費等の負担が軽減され、事業の維持・継続につながった。	保健福祉課
24	仁淀川町高等学校等通学給付金支援事業	コロナ禍における物価・原油価格高騰の影響を受けている町内から通学している高校生を持つ家庭への経済的な負担軽減と、子育ての支援の充実を図るため、給付金を支給する。	【実施計画上の成果目標】 町内から通学している高校生37名への支援 【実績】 町内から通学している高校生37名へ給付金を支給	R4.5.26～ R4.8.10	13,230,000	13,230,000	高校生を持つ家庭の経済的な負担軽減につながった。	教育委員会
25	仁淀診療所スライド式移動壁設置工事	仁淀診療所のリハビリ室の一部にスライド式移動壁を設けることで、発熱外来患者専用の静養室が確保でき、感染拡大を防止することができる。	【実施計画上の成果目標】 施設でのクラスター発生を0にする。 【実績】 発熱患者専用の静養室を確保するため、リハビリ室の一部にスライド式移動壁を設置。施設でのクラスター0件	R4.10.28～ R5.1.25	2,890,800	2,890,000	発熱外来を受診する患者及び診療所職員の、安心・安全につながった。	仁淀総合支所住民福祉課
26	仁淀診療所発熱外来患者静養室エアコン設置	仁淀診療所の発熱外来患者静養室に換気機能付きエアコンを設置することにより、夏季や冬季でも利用者の感染予防対策を講ずることができる。	【実施計画上の成果目標】 換気機能付きエアコン1台を購入することにより、施設でのクラスター発生を0にする。 【実績】 仁淀診療所に換気機能付きエアコン1台を設置。クラスター発生0件	R5.2.1～ R5.4.7	261,800	261,000	発熱外来を受診する患者及び診療所職員の、安心・安全につながった。	仁淀総合支所住民福祉課

27	仁淀診療所感染防止対策備品購入事業	仁淀診療所で非接触式体温測定器と全自動身長体重計を使用することにより、測定時間の短縮や患者と測定者の距離を一定保つことができることから、三密対策を図ることができる。	【実施計画上の成果目標】 非接触式体温測定器と全自動身長体重計を各1台購入することにより、診療所でのクラスター発生を0にする。 【実績】 非接触式体温測定器と全自動身長体重計を各1台購入。診療所でのクラスター発生0件	R5.1.31～ R5.3.8	888,800	888,000	体温や身長体重の測定時間が短縮されたことにより、三密対策が図られ受診者や職員の安心・安全につながった。	仁淀総合支所住民福祉課	
28	〈令和5年度への繰越事業〉 仁淀川町マイナンバーカード普及促進地域応援商品券交付事業	コロナ禍からの経済活動再開によるエネルギー需要の拡大に伴う影響により、原油価格の高騰、電気料金の値上げ等の影響を受けた町民の生活支援のため、マイナンバーカード保有者及び新規取得者に対して一人当たり10,000円の地域通貨券を給付する。	繰越事業のため、事業完了後に記載し公表します。						町民課
29	仁淀川町就学支援給付金事業	コロナ禍における物価・原油価格高騰の影響を受けている町内の保護者の経済的な負担を軽減し、子育ての支援と就学機会の確保を図るため、給付金を支給する。	【実施計画上の成果目標】 高校・大学・専門学生を持つ町内の保護者への支援。 高等学校等44名、大学・専門学校等35名 【実績】 高等学校等44名、大学・専門学校等35名の保護者に給付金を支給	R4.5.26～ R5.3.22	3,070,000	3,070,000	高校生等を持つ保護者の経済的負担の軽減につながった。	教育委員会	